

■定款第3条に定める目的

この法人は、砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとところ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

■令和5年度事業運営方針

(1) はじめに

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館などの9施設の指定管理を受けているほか、平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加えた10施設の指定管理と、文化芸術や緑花活動の振興、散居景観の保全等を行っており、施設の適正管理と有効活用を図り、様々な事業を展開して地域の振興に努める。

(2) 施設管理

砺波市等の公共施設を管理するに当たっては、適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努める一方、経費の節減を図りながら、管理者にとってのスケールメリットが高められるよう多様な施設が有機的に連携するとともに、様々な情報媒体を活用した広報活動を積極的に進める。

(3) 文化芸術の振興

砺波市文化会館においては、オリジナルミュージカルの継続した開催、ウィーン少年合唱団及び東京スカパラダイスオーケストラのコンサート開催のほか、吹奏楽振興のための支援、小中学生を対象とした合唱ワークショップの開催、その他共催事業など、多彩な企画により芸術文化の振興を図る。

砺波市美術館においては、「2023 となみチューリップフェア特別展 錯覚美術館」を春に開催するほか、「木村伊兵衛写真展」、「中学生清流展」を実施する。子供たちに美術の面白さを育む「子どもの造形アトリエ」など、多様な企画により魅力ある施設運営に努める。

また、庄川美術館においては藤森兼明ほか収蔵作品による郷土作家展示を行う一方、庄川生涯学習センターにおいては落語会を開催するなど、興味深い企画を行う。

(4) 緑花活動の振興

チューリップ四季彩館と富山県花総合センターにおいては、様々な企画展を開催して「花のまち 砺波」を積極的にPRしていくことに加え、多様な講座や講演会を開催して市民の緑花意識の高揚を図る。また、チューリップフェアにおいては、「チューリップが奏でる 色彩のシンフォニー（交響曲）」をテーマに、音符や楽器等の装飾を施し、シンフォニーや春の訪れへのワクワク感を感じていただける会場づくりを行う。

(5) 散居景観の保全及び情報発信

となみ散居村ミュージアムにおいては、となみ野田園空間博物館推進協議会と連携して、全国最大規模の砺波平野の特異な散居村を広く紹介する講座活動、資料作成を行うほか、国重要有形民俗文化財指定の「砺波の生活・生産用具」等の展示及び関連する写真展または企画展の開催により、散居景観の固有な特色の発信や保全活動を積極的に行う。

# 1 公益目的事業 1

## (1) 砺波市文化会館事業

### ① 参加協働型事業

地域の人々が積極的に文化活動に参加、体験、創造することにより、地域の文化活動の拡大振興とレベルアップを図る。

事業	吹奏楽振興事業
期日	令和5年4月～令和6年3月
内容	砺波地域の小学校管楽器クラブ、中学校・高等学校の吹奏楽部を対象に、吹奏楽部員の全体的なレベルアップのための講座を開催する。
講師等	山崎昌平先生他
参加予定数	講座参加予定数 延べ約1,000人
事業	合唱振興事業
期日	令和5年6月～令和6年2月
内容	「となみのジュニア合唱団」の運営。ワークショップを毎月2回開催し、子どもたちに合唱する楽しみや喜びを体験する機会とするとともに、合唱の基本や技術、気持ちを表現する方法を学ぶ。
参加者	市内小・中学生の公募参加者
参加予定数	参加予定数 約15人
事業	オリジナルミュージカル「演目未定」
期日	令和6年3月2日(土)、3日(日)
内容	となみミュージカルキッズを中心に、脚本、音楽、舞台装置、衣装などを市民と協働して創るオリジナルのミュージカル公演。これまでの経験を生かし、継続した活動を行う。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般応募者
目標入場者数	1,600人(2回公演)

### ② 普及・鑑賞型事業

優れた芸術文化を提供するとともに身近なジャンルの催し物を開催し、文化を楽しめる機会を拡充することにより地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

事業	宝くじ文化公演「ウィーン少年合唱団コンサート」
期日	令和5年6月7日(水)
内容	宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け、数ある合唱団の中でも世界的に有名な、天使の歌声と称賛されるウィーン少年合唱団のコンサートを開催する。
出演予定	ウィーン少年合唱団
目標入場者数	1,000人

事業	東京スカパラダイスオーケストラ 2023 HALL TOUR
期 日	令和5年6月29日(木)
内 容	日本が世界に誇るスカバンドで、世界最大級の音楽フェスにも多数出演し、毎年のように展開している全国ツアーの砺波公演を開催する。文化会館での公演は2015年以來、8年ぶりとなる。
出演予定	東京スカパラダイスオーケストラ
目標入場者数	1,100人
事業	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業「ホールシネマ イン トヤマ」
期 日	令和5年8月19日(土)、20日(日)
内 容	富山県ゆかりの映画作品を上映し、より郷土に親しみをもってもらくとともに、幅広い年齢層が楽しめる映画を上映する。
上映予定	調整中
目標入場者数	300人

### ③ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人等の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

事業	NHK全国学校音楽コンクール富山県コンクール
期 日	令和5年8月8日(火)、9日(水)
内 容	NHK全国学校音楽コンクールは、合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養うことを目的に例年NHKが開催している。本事業は、NHK富山放送局との共催。
目標入場者数	1,500人

### ④ 市民文化交流事業

市民が広く交流を行う事業や、砺波市文化協会が行う安城文化協会との文化交流を支援する。

事業	チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション
期 日	令和5年12月1日(金)～25日(月)
内 容	「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション」の開催にあわせて、文化会館前庭にディスプレイを設置する。
事業	文化交流事業
期 日	調整中
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換 ・美術交流（砺波市美術協会展への安城市からの出展を予定）

### ⑤ 広報事業

文化会館の自主事業を多くの人に鑑賞してもらうため、広報となみへの掲載、催物案内の発行、ラジオやホームページ等による広報のほか、ホールメイト制度の活用を図る等により、積極的に事業の広報を行う。

期 日	通 年
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報となみ 毎月(12回)</li> <li>・ 催物案内 偶数月(6回)</li> <li>・ ラジオ番組 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:FMとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分)</li> <li>・ ホームページ、ツイッター、インスタグラム</li> <li>・ ホールメイト事業</li> </ul>

⑥ その他事業

砺波市文化協会の「第51回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。また、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 大ホールや練習室等の施設については、文化に関する多様なニーズに応じたサービスを提供し、市民の文化活動の拠点としての機能の向上を図る。
- ② 利用者の利便を図るため、大ホールの利用については、舞台設営・進行・照明・音響の専門職員を配置し、舞台演出効果を援助することにより、出演者とともに完成度の高い舞台を創る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民の美術振興を図るため、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業を実施。
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業を実施。
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業を実施。
- ④ 情操教育の支援のため、市内幼・保育所年長児から大人までを対象としたワークショップや講演会を行う教育普及事業を実施。
- ⑤ 砺波市美術館で開催する催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業を実施

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
企画 展 事 業	チューリップフェア特別展 錯覚美術館	4/8 (土) ～ 6/11 (日)	60	明治大学研究特別教授杉原厚吉氏の世界最先端の錯視・錯覚作品を展示紹介する。子供から大人まで直感的に楽しむことができる展覧会。  (企画展示室)	40,000

企画 展 事 業	となみ野4人展	6/24(土) ～ 7/30(日)	35	砺波地域に在住し、となみ野美術展に出品してきた4人の作家を紹介する。今回は、南砺市在住の工芸作家の志観寺範従、前川正治、彫刻家の加茂為男、書道家の松本燐之の作品を展示する。 (企画展示室)	2,200
	木村伊兵衛展 -写真に生きる	9/9(土) ～ 11/5(日)	54	日本の写真史に大きな足跡を残した木村伊兵衛(1901～74年)の写真展。小型カメラを駆使し、被写体の一瞬を捉えるスタイルを確立して多くの傑作写真を残した。その中から選りすぐりの作品約130点で紹介する。 (企画展示室)	3,000
	館蔵品展	2024年 1/13(土) ～ 2/25(日)	35	砺波市美術館が収蔵する約1600点の作品の中からテーマを決めて紹介する。 (企画展示室)	500
常設 展 事 業	常設展	収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室3室で順次公開する。 常設1 工芸の秀作(春)、工芸の秀作(夏)、工芸の秀作(秋) 工芸の秀作(冬) 常設2 「下保昭」日本画(春)、「川辺外治」洋画(夏)、「版画の世界」(秋)、「ロベール・ドアノー」写真(冬)、「ジャンルー・シーフ」写真(冬)、 常設3 「清原啓一」洋画(春)、「高道宏」写真(夏)、「藤森兼明」洋画(秋)、「永原廣」彫刻(冬)、「日本画の世界」(冬)			
芸術 文化 活 動 支 援 事 業	第30回中学生清流展	8/11(金・祝) ～ 8/27(日)	16	砺波地区中学校文化連盟美術専門部と砺波市美術館が行う写生会や、芸術活動の成果を発表する中学生の作品展 (企画展示室)	800
	第19回砺波市美術展	11/18(土) ～ 12/17(日)	29	砺波市在住、在勤、在学者を対象とした公募展を開催する。 優秀作には市展大賞ほか各賞を贈る。 (企画展示室、常設展示室2、3)	2,000
	第20回 砺波市美術協会会員展	2024年 3/9(土) ～ 3/31(日)	21	砺波市美術協会の会員の作品を展示する。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の展示を実施。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,500

教育普及事業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、幼稚園、保育所の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座や企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備。
広報事業	広報・ミュージアムショップ	美術館情報や展覧会の開催情報を周辺施設と連携して発信する。また、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
- ⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

#### (4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与する。また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民へ公益活動の機会を提供する。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

#### (5) 松村外次郎記念庄川美術館事業

庄川美術館が所蔵する、郷土を代表する作家の作品の常設展示を行う。

- ① 常設展事業  
所蔵作品より、庄川出身の洋画家・藤森兼明（1935-）の洋画作品や、庄川美術館所蔵品を展示する。
- ② 広報事業  
庄川美術館の催事情報をホームページなどで発信する。
- ③ 収蔵作品・美術資料等の長期保存・保管に努める。
- ④ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

	名称	会期	日数	内容
常設展事業	藤森兼明の洋画 庄川美術館所蔵品展	年間	311	所蔵作品より、藤森兼明の洋画やデッサン、齋藤清策の日本画、島田四郎の花や風景を描いた洋画、松村外次郎の肖像彫刻など、郷土作家の秀作を展示する。

## (6) 庄川水資料館博物館事業

庄川の歴史と文化に根差した「水」「自然」「庄川」をテーマとした展示を行う。

### ① 常設展事業

「流木に生きた先人たち～流木と庄川～」

江戸時代から昭和初期にかけ流送作業に携わった人々の生活や仕事の様子を、映像やジオラマで再現する。

「川を治め、川を利す～庄川と生きる～」

ふるさと庄川とともに生きた人々の生活の知恵や治水の資料、庄川を利用した用水やダムなど利水の歴史的資料、庄川の流れて搬送した流送資料を展示する。

### ② 水文化を郷土の歴史遺産として後世に伝え、現代生活の利便性の向上に貢献した先人の偉大な功績を顕彰する。

### ③ 広報事業

庄川水資料館の催事情報をホームページなどで発信する。

### ④ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

	名 称	会 期	日 数	内 容
常設展事業	流木に生きた先人たち 川を治め、川を利す	年間	3 1 1	庄川の歴史や、庄川の流れてを利用して流送の仕事をしていた「流送夫」の仕事ぶりを紹介する。

## (7) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし多目的ホールでは、普及・鑑賞型事業を開催して、質の高い舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・鑑賞型事業	庄川落語会 「柳家喬太郎 独演会」	6 / 2 5 (日)	地域住民に古典芸能、話芸の楽しさにふれる機会を提供する。	砺波市教育委員会、 砺波市公民館連絡協議会他	300 人
	庄川名画祭 「ルパン三世 vs 名探偵コナン」	7 / 2 9 (土)	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映する。	砺波市教育委員会、砺波市PTA連絡協議会他	150 人
	庄川名画祭 「お終活」	1 0 / 1 4 (土)	豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに名作邦画を上映する。	砺波市教育委員会、砺波市公民館連絡協議会他	200 人
広報事業	広報、P R	年 間	ポスターの掲示やチラシの配布のほか、ホームページ、広報となみ、ケーブルテレビなどにより効果的な情報発信を行う。		

## (8) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 文化・芸術の向上のため市民へ文化活動の場を提供するとともに、生涯学習団体の活動支援を行い、文化施設としてのサービス向上に努める。
- ② 多目的ホール等の多様化する利用者ニーズの把握に努め、更なる施設利用の拡大により財政基盤の充実を図る。
- ③ 建築・設備機器の管理を適切に行い、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

## 2 公益目的事業2

### (1) チューリップ四季彩館事業

#### 1 花と緑の振興事業

##### ① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展 (チューリップホールほか)	小企画展 (風車前広場ほか)
4月	↑ 春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」 4/22 (土) ~ 5/5 (金・祝) (14日間) ↓	
5月		初夏を彩るコンテナガーデン展 5/12 (金) ~ 5/28 (日)
6月		香りのハーブ展 6/2 (金) ~ 6/18 (日)
7月		夏に楽しむ草花 6/30 (金) ~ 7/23 (日)
8月		第29回押花展 7/28 (金) ~ 8/20 (日)
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/8 (金) ~ 9/24 (日)
10月	秋季特別企画展 「第22回となみチューリップ球根まつり」 10/6 (金) ~ 10/9 (月・祝) (4日間)	秋を彩るハンギングバスケット展 10/6 (金) ~ 10/15 (日)
11月		いろいろな多肉植物 11/10 (金) ~ 11/26 (日)
12月		四季彩館スクール作品展 11/24 (金) ~ 12/3 (日)
1月		新春を彩る花々 1/5 (金) ~ 1/14 (日)
2月	冬季特別企画展「第38回春を呼ぶチューリップ展」 1/25 (木) ~ 2/12 (月・祝) (19日間)	早春を彩る球根植物 2/2 (金) ~ 2/12 (月・祝)
3月		クリスマスローズ展 3/1 (金) ~ 3/10 (日)

##### ② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

###### ア 園芸講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑のコース	全10回 計20時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	富山県花総合センター
ハンギングバスケットコース	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館

## イ フラワーアート講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花の和紙ちぎり絵コース (初級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
花の和紙ちぎり絵コース (中級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼陶芸コース	全5回 計10時間	砺波の伝統工芸である三助焼きで鉢を作り、それを使い鉢植えを学ぶ。	四季彩館
水引あそびのお花たちコース	全7回 計14時間	日本の伝統工芸である水引を用いて花の作り方を学ぶ。	四季彩館

## ウ 体験教室

講座名	回数・時間	内容	場所
夏休み親子体験教室		サマーフェスティバルに併せ、親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

## エ 企画イベント等

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑の講演会（フォーラム）	1回	緑花に関する講演会を開催する。	四季彩館
県外現地研修会	1回	教室生やガーデナーを対象に県外の花の優良施設を視察する。	県外
四季彩館解説ツアー		一般市民を対象に、チューリップ球根の秘密やバックヤードについて解説する。	四季彩館
ハンギングバスケット コンテスト	1回	教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談や助言、普及活動の推進等

④ 広報となみやホームページ・SNSによる情報発信及び資料収集

- ・ホームページ、ブログ、facebook、Instagram、LINE等多様な情報発信の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約60人）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・花と緑の銀行砺波支店地方銀行の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布
- ・地域の花づくり推進の補助
- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等の花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導
- ・花いっぱいパートナー事業の実施

## 2 チューリップ四季彩館の管理運営

### ① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで1年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、芝生広場等の植栽管理

### ② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3/ 24 (金) ～ 5/ 7 (日)	季節を彩る花々 ①春
5/ 10 (水) ～ 6/ 13 (火)	季節を彩る花々 ②初夏
6/ 16 (金) ～ 7/ 4 (火)	季節を彩る花々 ③夏
7/ 7 (金) ～ 9/ 5 (火)	季節を彩る花々 ④盛夏
9/ 8 (金) ～ 11/ 7 (火)	季節を彩る花々 ⑤秋 ハロウィン
11/10 (金) ～ 12/ 26 (火)	季節を彩る花々 ⑥クリスマス
1/ 4 (木) ～ 1/ 23 (火)	季節を彩る花々 ⑦新春
1/ 26 (金) ～ 3/ 26 (火)	季節を彩る花々 ⑧早春

※ チューリップと季節の花々を組み合わせた展示

### ③ チューリップ四季彩館への誘客、観光案内及び広告宣伝事業

- ・個人及び団体並びに国内及び海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・ブログ、facebook、Instagram、LINE、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施等による誘客に努める。
- ・富山県、(公社)とやま観光推進機構、(一社)砺波市観光協会、市内関連施設及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ・旅行雑誌編集社・旅行企画会社等との連携により積極的な取材受入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化(入場割引、プレゼント等)を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・海外旅行業者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社(ランドオペレーター)大手に出向き、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。
- ・これまで四季彩館に送客実績のある国内旅行業者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな商品造成を働きかける。
- ・四季彩館の魅力アップのため、ワンダーガーデンでの結婚等の写真撮影協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力、KIRAKIRA ミッションと連携したイルミネーション展示等を行うとともに、年間パスポート会員の募集を行う。
- ・美術館や文化会館、図書館との連携、周辺施設におけるイベント等との連携を行い、誘客を図る。
- ・美術館と散居村ミュージアムとの連携を強化し、相互の入館者増を図るため共通入場券や割引券等を発行するとともに、情報の共有を図り、互いのチラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。

- ・カフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門に加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設等と連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・祖父母と孫(ひ孫)と一緒に来館した場合に観覧料が無料になる「孫とおでかけ支援事業」を周知して誘客を図る。

## (2) 砺波チューリップ公園事業

砺波チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設(北門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等)の維持管理
- ② 公園内植栽(チューリップのほか季節の花々、園内樹木(五連水車横樹木の剪定整理含む)の管理
- ③ フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設管理並びに植栽の管理
- ④ チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、サマーフェスティバル、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどイベントに連携した公園作り

## (3) 第72回砺波チューリップフェア事業

### 1 名称/テーマ/会場作りのコンセプト

2023となみチューリップフェア

テーマ チューリップが奏でる 色彩のシンフォニー(交響曲)

チューリップフェアの会場内外で咲き誇る色とりどりのチューリップを演奏者に見立て、まるで春色の交響曲を奏でているかのような様子と、色彩豊かな春の訪れへのワクワク感を盛り込んだもの。

※テーマに沿って、会場内の装飾物や催事には音楽に関連した内容を充実させる予定。

### 2 会期/時間

令和5年4月22日(土)～5月5日(金・祝) 14日間  
午前9時00分から午後5時30分まで(最終入園 午後5時)

### 3 会場

砺波チューリップ公園(富山県花総合センター、道の駅砺波)  
チューリップファーム(高波会場・庄下会場)※観光園場

### 4 入場料及び駐車場整理料

[入場料] 大人(高校生以上)1,300円、小人(小中学生)200円、小学生未満無料  
[駐車場整理料] 普通車500円、マイクロバス1,000円、大型バス2,000円

### 5 開会式

4月22日(土) 午前10時から チューリップステージ

### 6 会場内/花壇/展示(みどころ)

#### ① 歓迎ディスプレイ

メインゲート(北門)から公園内に来場されたお客様を歓迎するディスプレイであり、テーマのシンフォニーを表現した装飾を行うことで来場記念の写真スポットにもなる花壇とします。

#### ② チューリップタワー

チューリップ公園のシンボルタワー

※高さ26m、展望スペースは13m。大花壇の地上絵、園内を一望できます。

- ③ チューリップスカイウォーク  
延長140m、地上高4mの展望園路。車椅子やベビーカー利用の方も大花壇や園内の景色を一望できます。
- ④ チューリップパノラマテラス  
砺波市文化会館屋上を利用した展望スペース。大花壇の地上絵や円形花壇などと併せて園内を一望できるほか、天候によっては立山連峰を望むこともできます。
- ⑤ 大花壇（チューリップの地上絵）  
テーマに基づき、2,600㎡の花壇に15品種21万本のチューリップで地上絵を描きます。植込みデザインは、ト音記号や音符を大花壇に浮かびあがるように配置し、チューリップが音楽を奏でるような心おどるデザインとしました。  
地上絵は、チューリップタワーやパノラマテラス、チューリップスカイウォークからご覧いただけます。
- ⑥ チューリップ広場花壇（チューリップステージ前、噴水付近）  
チューリップ広場（チューリップステージ前）付近の花壇4か所に、咲き方の異なる品種花壇を設置します。
- チューリップステージ  
とやまオリジナル品種「ザ・グレゴールミズノ」をモチーフとしたチューリップステージ。コンサートやステージ発表など、様々なイベントを実施します。
- ⑦ 円形花壇  
旧チューリップタワーの花モニュメントを中央に設置した花壇に12品種3万7千本の色とりどりのチューリップとワスレナグサを使います。  
植込みデザインは、モニュメントを中心にチューリップの持つ癒しの波動がらせん状に広がっていく様子をイメージしています。
- ⑧ 花の大谷（砺波市美術館前）  
35品種10万本のチューリップを使って富山県を代表する景勝地である立山黒部アルペンルート「雪の大谷」をイメージした高さ4m、長さ30mのチューリップの回廊を設置します。色とりどりのチューリップで春爛漫を表現します。
- ⑨ チューリップウォール  
2022フェアから新たに登場した高さ2m、長さ20mにも及ぶチューリップの壁面です。写真映えスポットとしても大人気です。
- ⑩ こもれびガーデン  
新緑の木々が持つ柔らかで温かな雰囲気の中で「癒やし」や「安らぎ」を味わう花壇とするほか休憩用のベンチを多く配置します。
- ⑪ 水上花壇  
砺波市で開発した独自の技術を生かして、水上に浮かぶチューリップ花壇を展示し幻想的な雰囲気を演出します。
- ⑫ ビオラの里  
1万8千株による華やかなビオラ畑を演出し、シバザクラの丘と合わせることでチューリップ以外でも見どころを創出します。
- ⑬ シバザクラの丘  
芝桜1万5千株による華やかなピンク色の丘です。

- ⑭ 水車苑周辺  
水車とチューリップのコラボレーションにより、自然エネルギーを活用した環境にやさしい癒やし空間を演出します。
- ⑮ I LOVE 花壇  
「愛 (LOVE)」をイメージしたハート型花壇を配置するほか、テーマに合わせ音符などで装飾を施したストリートピアノを設置します。
- ⑯ 私たちの夢花壇  
春の花々を使った市民参加型花壇により、花と緑のまちづくりを推進するとともに、コンテストを実施します。
- ⑰ オランダ風花壇  
オランダにあるキューケンホフ公園をイメージした花壇を演出します。  
樹木と芝生、チューリップにムスカリ、フリチラリア等の球根植物が楽しめます。
- ⑱ バブルスカイ【新】  
ユリノキの並木道に、色とりどりのバルーンが浮かぶ幻想的な写真映えスポットが登場します。夢花壇やオランダ風花壇に隣接し 360 度 色彩に包まれる空間を演出します。
- ⑲ 花さじき  
～花と緑の市民ガーデン～（美術館前北側）  
市民ボランティアに製作いただいたプランターを配置するとともに、休憩スペースを配置します。
- ⑳ フラワーロード  
市内小学生が植え込みをしたチューリップと八重桜の並木道です。公園東門から富山県花総合センターまで続いており、散歩コースとしても大人気です。
- ㉑ 彩りガーデン(四季彩館前花壇)  
富山県内で生産されている品種を中心に 300 品種 3 万本のチューリップを一堂に紹介しており、多種多様のチューリップが咲き誇る様子は目を見張る美しさです。  
品種紹介のプレートには分類などの詳細な情報を掲載したサイトへつながる QR コードを表示します。また、球根産業の振興や販路拡大に結びつけるため、富山県花卉球根組合で球根の予約注文を受け付けている品種については、販売サイトへつながる QR コードを併せて表示します。  
※QR コード付きの品種紹介プレートは会場内全ての花壇に設置します。
- ㉒ チューリップ四季彩館  
【ワンダーガーデン】  
「季節を彩る花々～春～」  
360 度チューリップに囲まれる「チューリップパレス」のほか、ワンダーガーデンにはユリ咲きや八重咲きなど人気品種のチューリップ展示を行います。
- 「ロイヤルコレクション」  
2022 年度チューリップ球根の皇室献上品種がご覧いただけます。  
球根の献上は 1954 年（昭和 29 年）から毎年続け、69 回目となります。
- 【ホール】  
春季特別企画展「チューリ君自慢のコレクション」  
県産品種のチューリップを中心にテーマであるシンフォニーを表現した会場装飾を行います。

「切花品評会」

チューリップ球根の販売促進につなげるため、県内の球根生産者が丹精込めて栽培したチューリップの品評会を行います。会場では来場者向け球根の予約販売として組合の通販カタログを配布します。

②③ 砺波市文化会館（多目的ホール）

押し花作品展

珍しいチューリップの押し花を使った作品などを展示します。

②④ 砺波市美術館

【企画展示室 常設展示室】

「錯覚美術館 ～脳がだまされる！ふしぎな世界！～」

期間 4月8日（土）～6月11日（日）10：00～18：00

目の錯覚を体感できる展覧会です。ものの大きさや色が変わったように見える二次元錯視から、不可能図形のだまし絵を立体化した作品、鏡に映すと姿が激変する立体作品など様々な視覚体験が可能です。

②⑤ 砺波郷土資料館（市指定文化財 旧中越銀行本店）

「となみのものづくりー暮らしの中の彩りー」

期間 4月22日（土）～5月16日（火） 8：30～17：00

（※フェア期間中は9：00～17：30）

砺波には庄川挽物や三助焼、酒造りなど、職人によって作り出されるものが数多くあり、今回の企画展では、砺波の自然や風土の中で培われた「職人のものづくり」に注目し、その歴史や技巧とともに暮らしに彩りをそえる製品の数々を紹介します。

②⑥ 旧中嶋家住宅（市指定文化財）

砺波地方の典型的な農家建築物で、築250年を超える藁葺き屋根の昔ながらの建物において、見学いただけます。

※新型コロナウイルスの感染予防として、例年実施していたボランティアによるお茶のおもてなしは行いません。

②⑦ 富山県花総合センター

特別展示「春のハーモニー ♪♪」

期間 4月20日（木）～5月5日（金・祝） 9：00～16：30

チューリップやムスカリ、デージーなどの春の花々で飾り付けた楽器や動物達の装飾物を使い、今にもおどり出したくなるような楽しい雰囲気演出します。

②⑧ 遊具施設

芝生広場（公園西側）、遊びの広場（公園東側）、ふわふわドーム

7 体験・催事・連携会場

【体験】※予定

文化会館 多目的ホール

なぞときたからさがし、オリジナルトートバッグ作り、オリジナルスノードーム作り  
押し花の小物作り

富山県花総合センター 展示ホール

プリザーブドフラワーのアレンジメント作り、多肉植物の寄せ植え

## 【催事】

- ① 走れ！ミニ列車  
期間：4月22日(土) 11時～16時  
23日(日) 10時～16時  
経路：チューリップステージ ⇄ チューリップタワー  
中学生以上 200円  
小学生 100円  
未就学児 無料（保護者同伴必須）
  
- ② 砺波市×明治プロビオヨーグルトR-1  
「街の強さひきだすプロジェクト1073(いちぜろななさん)デー」  
開催：4月28日(金)  
主催：砺波市、(株)明治  
場所：BUN-ZONE（チューリップステージ、チューリップ広場）  
※雨天時：砺波市文化会館  
著名人を招いてのトークショーやシティープロモーションのほか健康増進に関する参加型の催しを行います。
  
- ③ 「大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会」（詳細調整中）  
開催：5月5日(金・祝)  
場所：チューリップステージ(午前)、文化会館大ホール(午後)  
前回フェアで公演いただき、大変好評を博した大阪桐蔭高等学校吹奏楽部による特別演奏会ですが、テーマに合わせて今回も出演いただけることが決定しました。人気、実力ともに全国トップクラスの演奏会をぜひお楽しみください。  
※午後の演奏会は有料公演とし、別途有料チケットを販売

## 【連携会場】

期間中はチューリップフェア入場券の提示で、連携会場である砺波市子供歌舞伎曳山会館、かいにょ苑、庄川美術館、庄川水資料館、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できる。この機会に砺波を満喫できるよう、無料シャトルバスを運行する。

## 8 市民参画事業

- ① 「花のお・も・て・な・し ボランティア」  
市内21地区の緑化推進委員会、グリーンキーパー及び一般市民に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見てもらえるように、花さじきや花壇の手入れを行う。
  
- ② 「夢チューリップ」への協賛  
期間中、花の大谷の入れ替えに必要なチューリップを準備するため、1口1,500円の協賛を募集します。協力者には、1口につきフェア招待券1枚又はチューリップ球根10球(秋に配布)をプレゼントします。また、SDGs対応イベントとして、閉幕後の5/6に「花の大谷チューリップ摘み取り体験(仮称)」への参加招待をします。
  
- ③ その他  
フェア開催直前には、各種団体や個人には清掃、また、四季彩館ガーデナーにはハンギングバスケットの植え込みなどにご協力をいただくほか、期間中においても各種団体や個人には清掃、イベント協力、花の管理など様々な業務でフェアを支えていただく。

## 9 災害対策

- ・万一の災害に備え、対策本部の設置や閉園などの緊急時には、チューリップフェア防災計画に基づき対応する。
- ・園内外のスタッフ、出店者及びボランティアスタッフの情報共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを設け、気象における注意報や警報など、緊急時の情報を提供する。また、平常時は報道発表内容や催事予定などを掲載し、園内出店者等とも情報の共有を図りサービス向上に役立てる。

## 10 サービス等

- ・砺波IC前のインタービジョンには大型のフェア開催案内を設置するほか、JR砺波駅及び高岡砺波スマートインターには外国語対応歓迎ディスプレイを設置します。
- ・全ての券売所(北門、南門、東門)において、クレジットカード決済、QRコード決済、交通系ICカードでの購入を可能にします。
- ・各有料駐車場において、QRコード決済(ペイペイ)を可能にします。
- ・入場者数が多く見込まれる4月22日、23日、29日、30日、5月3日、4日、5日の7日間は通常より15分早い8時45分からチケット販売を開始します。
- ・JR城端線利用の促進を図るため、城端線利用者に対しJR砺波駅にて会場内の飲食店及びお土産店で使用できる300円の割引券を配布します。
- ・デジタルツールを活用した花解説等を導入します。
- ・子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供を連れて出かけられる親子をターゲットとした情報提供を行います。
- ・海外からのお客様用に英語及び中国語(繁体字)のパンフレットを配布します。
- ・総合案内所に外国人対応窓口を設置して海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応するほか、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設けます。
- ・外国人来場者に対しオリジナルノベルティをプレゼントし、外国人観光客の満足度を高め、より一層の誘客を図ります。
- ・市内宿泊の団体に対して特別感を味わえる早期入場を実施し、より多くの団体客の誘客につなげます。
- ・ペット連れのお客様にも楽しんでいただけるよう、貸出用のペットケージを準備します。
- ・AR(拡張現実)を使ったフェア限定のオリジナル写真フレーム等を提供し、来場者の満足度向上、及びSNS等による拡散効果を図りたい。
- ・来場者へのサービスとしてフリーWiFiスポットの環境整備を図ります。

## (4) 富山県花総合センター事業

### 1 富山県花総合センターの管理運営

- ① 富山県花総合センターの施設管理(展示ホール、展示温室等)
- ② 富山県花総合センターの植栽管理(亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン225品種、西洋ジャクナゲ35品種、バラ60品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種)
- ③ 展示用アイスチューリップの栽培
- ④ 富山県に適した花の栽培実証委託
- ⑤ 四季彩館と連携した花に関する講座、コンテスト等の開催
- ⑥ 園芸相談及び情報提供
- ⑦ 生産者と消費者の交流事業の開催(花まつり等)

ア 富山県花総合センター花まつり・特別展示

名 称	期 間	内 容
特別展示：「春のハーモニー♪ ♪」	4 / 20 (木) ～ 5 / 5 (金・祝)	チューリップやムスカリなどの花々のハーモニーを彩る。また、研修室では、講座受講生及び講師による作品を展示する。
初夏を彩る花まつり2023 「球根植物①」	6 / 16 (金) ～ 18 (日)	「球根植物」をテーマに、初夏に花を咲かせるユリなどのほか、季節の花の展示、体験教室の開催等。
秋を彩る花まつり2023 「球根植物②」	10 / 20 (金) ～ 22 (日)	「球根植物」をテーマに、秋に花を咲かせるコルチカムなどのほか、季節の花の展示、体験教室の開催等。
早春を彩る花まつり2024 「球根植物③」	2 / 16 (金) ～ 18 (日)	「球根植物」をテーマに、早春に花を咲かせるチューリップ、スイセンなどのほか、季節の花の展示、体験教室の開催等。

イ 富山県花総合センターその他展示

名 称	期 間	内 容
季節展示	年10回	季節の花(観葉植物、多肉植物、ダリア)や、季節行事(クリスマス、お正月、節分など)をテーマに展示する。

ウ 県民緑花カレッジ講座(全7講座)

講 座 名	内 容
フラワーアレンジメント 基礎コース (全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(基礎)を学ぶ。
フラワーアレンジメント 応用コース (全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(応用)を学ぶ。
洋ランを育ててみよう (全4回)	洋ランの年間栽培管理を学ぶ。
バラづくりコース (全4回)	四季咲き大輪バラの年間栽培管理について学ぶ。
季節の花を楽しむ(全3回)	季節の寄せ植えの栽培管理と楽しみ方を学ぶ。
花の水彩画 (全4回)	エレガガーデンの屋内外の花を描く。
植物画 (全4回)	洋ラン等の展示温室に咲く花の植物画の描き方について学ぶ。

エ 県民緑花オープン講座

講 座 名	内 容
県民緑花オープン講座 (全14回)	県内鉢花生産者から学ぶ寄せ植えづくりや植物の育て方、フラワーアレンジメント、秋植え球根、野菜づくり等。

### 3 公益目的事業 3

#### (1) となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

- ① 担当者会議、幹事会、総会の開催
- ② となみ散居村学習講座の実施

期日	内 容(予定)
5月	第1回学習講座 ～散居村地域見学会～ 散村研共催
6月	第2回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「地域経済」をテーマ
7月	第3回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「文化交流」をテーマ
8月	第4回学習講座 ～となみ散居村の地理～「地形」をテーマ
9月	第5回学習講座 ～となみ散居村の歴史・考古～「考古」をテーマ
10月	第6回学習講座 ～散村研創設40周年記念講演会～共催 「植生」をテーマ
11月	第7回学習講座 ～となみ散居村の歴史・文化～「売薬」をテーマ
12月	第8回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「散居村研究」をテーマ

- ③ 第17回小中学生写真コンテストの開催  
砺波市、南砺市の小中学生を対象として、となみ野の散居村・里山で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を表彰・展示する。
- ④ 散居村啓発品の作製  
散居村に関する情報リーフレット、調査資料、あるいは展望施設からの眺望 DVD 等の啓発品を作製または更新を行う。
- ⑤ 広告宣伝、ホームページ等管理  
散居景観及び田空3施設における情報発信のため各種マスコミへの広告掲載、推進協議会ホームページの管理を行う。
- ⑥ その他事業の支援

期日(予定)	事業	内 容
秋季	庄川流域見学会	庄川流域の歴史や環境を学習する見学会を共催する。
10月	屋敷林枝打ち研修会	散居景観の具体的な保全手法を支援する。
通年	連携施設事業	いのくち椿館・あずまだち高瀬の事業を共催または後援する。

#### (2) 砺波市空き家利活用事業の業務受託

- ① 「佐々木邸」を利用した砺波暮らし宿泊体験事業及び同施設の適切な維持管理  
移住も視野に砺波暮らしを体験したい域外の方々に、佐々木邸の生活体験を提供する。
- ② 「佐々木邸」を利用した大学ゼミ活動「第2のふるさと発見事業」の実施  
となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験を提供し、地域住民との触れ合いなどを通じ、体験型の地理・民俗学習活動を支援する。また、この体験による若者の情報発信力を期待し、砺波地方の魅力を広めてもらう。

### (3) 砺波散村地域研究所の活動業務受託

- ① 内外研究者の寄稿による「研究紀要」の編集・発行、散村に関する研究資料の収集
- ② 大学等の教育機関、生涯学習団体等の巡検、調査研究、見学に対する協力
- ③ 刊行書籍の販売  
「研究紀要」、「砺波平野の散村」等の販売
- ④ 所員会議の開催  
年4回程度、年間事業の推進に向けて開催
- ⑤ 事業内容

事業名	期日 (予定)	内 容
運営協議会	6月	学識経験者及び関係行政機関の職員から10人程度の委員で組織し、研究所の事業運営に関する意見を聴取する。
例会	6月・11月	講演1名、発表2～3名程度で、散村の歴史・地理・地学など、幅広く学術的な研究発表会を開催する。
小・中・高校生対象の地域学習講座	8月	夏休み期間中、小・中・高校生を対象として、それぞれの散村地域学習講座を行う。
庄川流域見学会	秋季	母なる庄川流域の歴史や自然を学習する見学会を行う。
散村研創設40周年記念講演会	秋季	昭和58年創設の全国無二の散村研究機関として、40周年の記念事業を実施する。
散村地域見学会	春季・秋季	県内を中心に散村が展開する地域の風土・民俗や建築物を学ぶ見学会を共催する。

### (4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

- ① 常設展示、企画展示

項 目	内 容 等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関連資料の作成・展示
民具館常設展示	2階展示室を中心に生活・生産用具（国重文化財指定）の企画展示
情報館企画展示	エントランス等で散居村に関連した写真展を開催
民具館企画展示	1階展示室で年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト・ビエンナーレ事業	となみチューリップフェア期間等に情報館で優秀作品展示を行うほか、外部関係施設で巡回展示
調査研究	砺波平野の散居村を中心に調査研究、資料の収集
広報事業	マスコミ、旅行者及びホームページ等に向けて施設紹介並びに散居景観の情報発信

② その他事業

項 目	内 容 等
全国散居村連絡協議会の活動支援	散居村地域のネットワーク組織である砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会の活動支援
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、となみ散居村ミュージアムに回遊効果が生まれるよう、期間中に利用団体等の協力を得て事業を実施

③ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

ア 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を市民等に対して広く提供する。

イ 施設設備管理

散居村の景観を取り入れた敷地、施設であり、カインヨと呼ばれる植栽管理、散居景観の歴史・現状が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしが体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提供する「交流館」、生活・生産用具を展示する「民具館」の施設管理を適切に行う。

④ となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

## 4 収益目的事業

### (1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、興行・商業宣伝等の公益目的事業以外の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館施設貸与事業  
公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行う。
- ② 砺波農村環境改善センター施設貸与事業  
砺波農村環境改善センターの施設の貸与を行う。
- ③ 庄川水資料館施設貸与事業  
公益目的以外で多目的ホールの施設貸与を行う。
- ④ 庄川生涯学習センター施設貸与事業  
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行う。
- ⑤ チューリップ四季彩館施設貸与事業  
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑥ 富山県花総合センター施設貸与事業  
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑦ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業  
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与を行う。

### (2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業  
砺波市文化会館ホールメイト事業は、主催事業入場券の先行販売の特典を受ける利用者向け会員登録することで、チケットを通常より2週間早く5パーセント引きで購入できるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 砺波市美術館図録販売等事業  
美術展図録及びミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ③ 庄川美術館図録販売等事業  
美術展図録及び他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ④ 庄川水資料館付帯事業  
ポストカード等の販売を行う。
- ⑤ 庄川生涯学習センター付帯事業  
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ⑥ チューリップ四季彩館付帯事業  
花苗及び緑花に関する製品、記念品等の販売を行う。
- ⑦ 富山県花総合センター付帯事業  
花苗や花鉢の販売を行う。
- ⑧ となみ散居村ミュージアム付帯事業  
散居村関連グッズ及び書籍の販売